

第 2 号 様 式 (第1条関係)

※ 受付番号

大 熊 町 給 付 奨 学 生 推 薦 調 書												
氏 名	ふりがな			在 学 校	立 学 校				部 科 年			
	部	科	年		制	科	年					
出身(在学)学校の成績	教科											
	年											
	年											
	教科											成績 平均値
	年											
	年											
推 薦 所 見 (学 力 人 物 家庭状況 等)												
参 考 事 項		(在学学校の学業成績の席次 人中 位 )										
<p>上記の者は、人物及び学術ともに優秀であり、給付奨学生として適当と認められますので推薦します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">校長又は理事長(学長) <span style="float: right;">(印)</span></p> <p>大熊町教育委員会教育長 様</p>												
※ 判 定												

記載上の注意事項

- 1、「※」印の欄には、記入しないでください。
- 2、「出身(在学)学校の成績」の欄については、成績証明書等の提出がある場合には、記入を要しません。
- 3、本人が、途中で学業を放棄することがないと思われる者であること。
- 4、保護者が、給付奨学資金の趣旨を充分理解し、中途退学の場合は、返還の義務等について保護者の立場から責任を自覚していること。
- 5、(1)学力基準は、全履修教科についての5段階評価における学業成績の評定を平均した値が、7割程度以上であること。  
(2)5段階法によらない評定については、5段階に換算して算定し、換算できない教科については、算定しなくてもよい。